



# みなみの風

令和8年6月18日

第3号

文責 校長 松本

## 6月児童集会での校長講話

6月8日(月)、児童集会があり、その中で、「時の記念日」に関する話をしました。

「時の記念日」は、『時間の大切さを考えて、時間を守ろうという気持ちをもつ』ために今から100年ほど前の大正9年に作られました。皆さんは、毎日どんなふうに使っているか、気づいていますか。朝起きる時間、勉強する時間、遊ぶ時間。一日は、たくさんの時間でできています。

でも、時間にはひとつだけ特別なことがあります。それは「時間は戻ってこない」ということです。だからこそ、「気づく」「考える」「行動する」この3つを大切にしてほしいと思っています。

まずは「気づく」こと。自分がどんな時間の使い方をしてるか、気づくことがスタートです。

・ぼんやりしている時間が多くないかな ・やるべきことを後回しにしていないかな

気づくことで、初めて次の一歩に進めます。

次に「考える」こと。気づいたことをそのままにせず、どうしたらもっとよくなるか考えてみる。

・宿題を早く終わらせるにはどうしたらいいかな・友だちともっと仲良くなるには、どんな言葉をかけようかな。考えることで、未来の自分が変わっていきます。

そして最後は「行動する」こと。気づいて、考えても、行動しなければ変わりません。

・5分だけでも集中してみる・自分から「手伝おうか」と声をかけてみる

小さな行動でも、積み重ねれば大きな力になります。

「時の記念日」は、時間の大切さを思い出す日です。でも、ただ思うだけではもったいない。

「気づく」「考える」「行動する」この3つを意識して、時間を過ごしてみてください。

子どもたちは静かにしっかりと聞いていました。また、体育館への無言入場も児童会のみんなの取り組みでできてきました。

## プールでの学習が始まりました！

今年も水泳学習の季節がやってきました。まだ水は少し冷たく感じられますが、子どもたちは元気いっぱいに取り組んでいます。

6月2日には、6年生が力を合わせてプール掃除をしてくれました。おかげでプールはすっかりきれいになり、無事にプール開きを迎えることができました。本当にありがとうございました。

これからの水泳学習では、泳力アップ、体力アップを目指して、一人一人が自分のペースで頑張ってもらいたいと思います。安全に気をつけながら、楽しく学習を進めていきます。



## 朝の読み聞かせ お世話になります

木曜の朝の時間に、おはなしボランティアの皆さんによる読み聞かせが行われます。各クラスでお話を読んでいただき、子どもたちは「今日はどんなお話かな」と目を輝かせながら聞き入っていました。

本の世界に引き込まれ、物語を楽しむ子どもたちの姿がとても印象的でした。読み聞かせを通して、想像力や言葉への興味がさらに広がっていくことを期待しています。

ボランティアの皆さん、温かい時間をつくってくださり、いつもありがとうございます。



## 英語学習の充実

本校では、3年の外国語活動を担任と英語講師、4年の外国語活動及び5、6年の英語学習を専科教員とALTで進めています。6年生の教室を覗いてみると、他校のALTをゲストに迎えて「日本の学校と比べながらイギリスとフィリピンの生活を聞こう」の学習を行っていました。子どもたちは、ALTからの英語の問いかけに一生懸命答えたり、自分から英語で質問したりと、積極的にコミュニケーションを楽しんでいました。

授業では、英語専科がうまくリードしながら、クラス全員が参加できる雰囲気をつくってくれています。そのおかげで、子どもたちは英語を使って堂々と自分の思いを表現する姿が見られ、学習への意欲も高まっています。

これからも、英語を通して世界に目を向け、表現する力をさらに伸ばして行ってほしいと思います。

